

平成28年 県内一斉ノー残業デー（11/16）アンケート 集計結果

福岡労働局では、平成22年以来11月に「県内一斉ノー残業デー」を呼び掛け、ノー残業デーの導入を促進し、メリハリをつけた働き方の浸透を図ってまいりました。昨年は、11月16日を“県内一斉”実施日として呼び掛けました。

周知啓発用リーフレットの裏面をアンケート用紙（右参照）として、任意に回答を募ったところ217件のご回答が寄せられました。この度以下のとおり集計結果を取りまとめたので、社内取組のご参考などご活用ください。

「ノー残業デー」実施に係るアンケートへの協力をお願い
 次の事項にご回答いただき、福岡労働局雇用環境・均等部指導課までお送り下さい。
 FAX (092-411-4895)

事業場名	
所在地	
従業員数	
記入者所属部署	
連絡先(TEL)	

1 貴社では、「ノー残業デー」を導入（設定）していますか？ YES・NO

2 ノー残業デーを導入（設定）している場合、どのように設定されていますか？（該当するものに○印をつけてください。）
 ① 毎週水曜日
 ② 毎週金曜日
 ③ 毎月○日曜日
 （「ノー残業デー」として毎月○日を設定する等の場合は、具体的に記入ください。）

3 11月16日（水）にノー残業デーを実施していただけますか？ YES・NO

4 今回の県内一斉ノー残業デーを実施していただけない場合、その理由は何ですか？（該当するものすべてに○印をつけてください。）
 ① 当社のノー残業デーが水曜日以外であるため。
 ② 普段から残業がない。
 ③ 全社一斉の取組は困難なので、曜日等を分けて行う。
 ④ 必要性を感じないので、ノー残業デーは導入しない。
 ⑤ その他（以下にその理由を具体的に記入ください。）

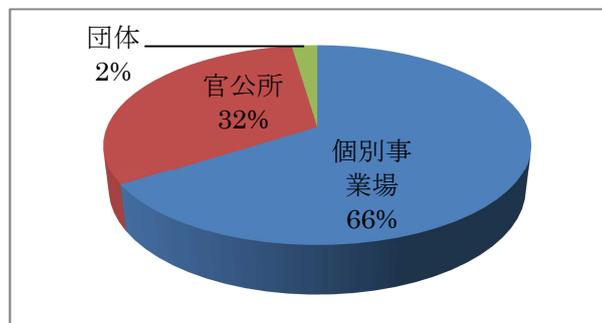
ご回答ありがとうございました。
 働きやすい環境整備に向けて、引き続きよろしくお願いたします。
 福岡労働局 雇用環境・均等部指導課

1. 回答状況

(1) 総回答数：217件

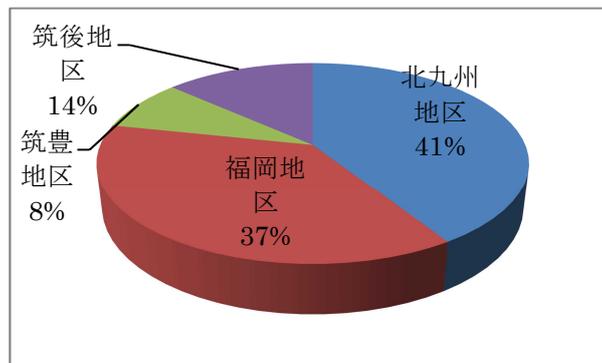
(2) 回答者内訳

個別事業場	143	件
官公所	69	件
団体	5	件



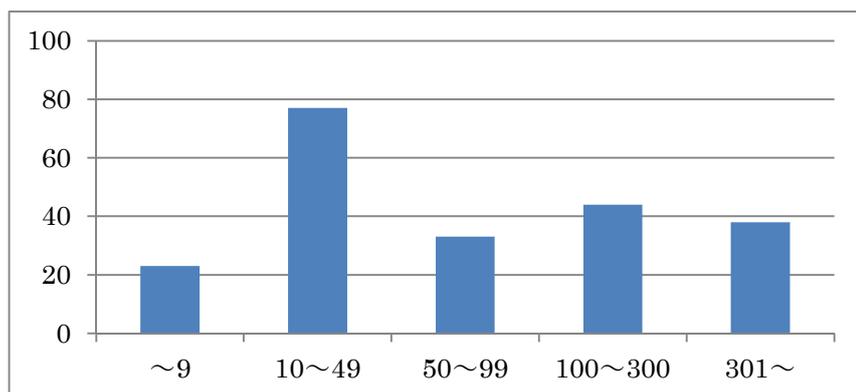
(3) 地域別回答内訳

北九州地区	89	件
福岡地区	81	件
筑豊地区	18	件
筑後地区	29	件



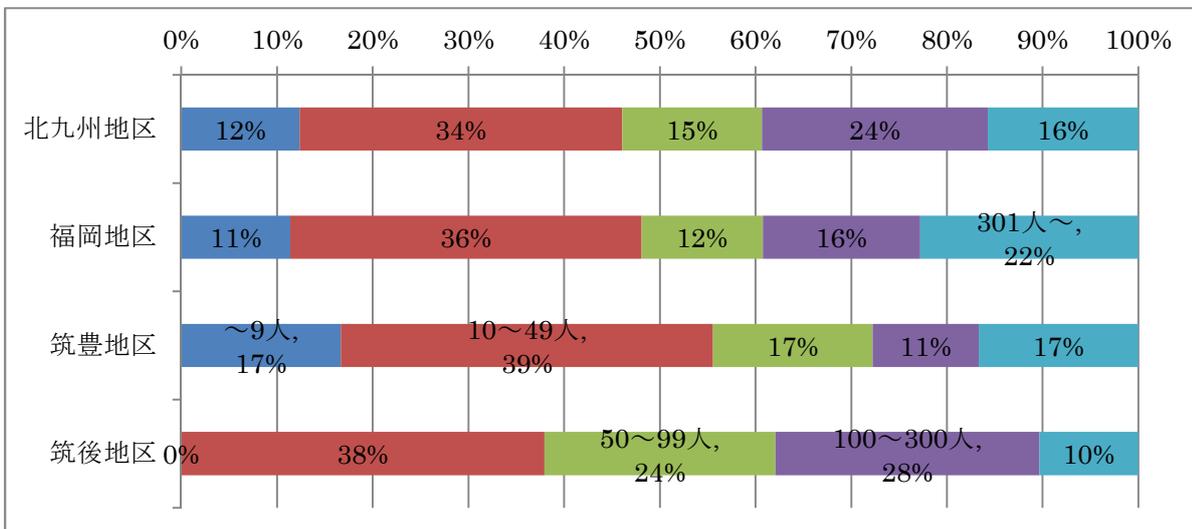
(4) 規模別回答内訳

～9人	23	件
10～49人	77	件
50～99人	33	件
100～300人	44	件
301人～	38	件
未記入	2	件



(5) 地域別/規模別 回答状況

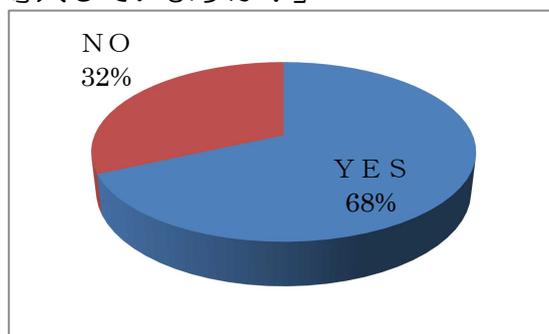
	規模計	～9人	10～49人	50～99人	100～300人	301人～
北九州地区	89 件	11	30	13	21	14
福岡地区	81 件	9	29	10	13	18
筑豊地区	18 件	3	7	3	2	3
筑後地区	29 件		11	7	8	3



2. 回答内容

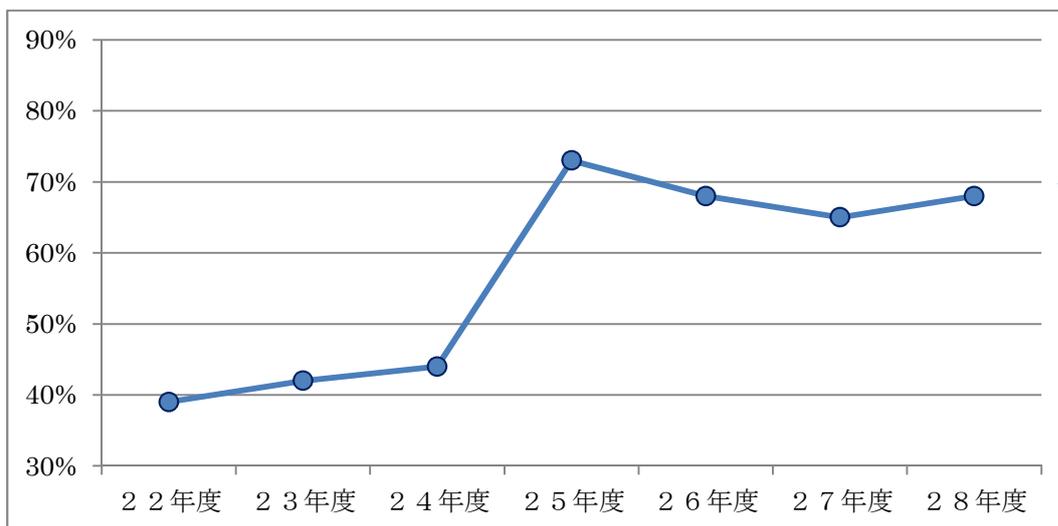
(1) 設問「ノー残業デーを導入していますか？」

YES	148 件
NO	69 件



《経年変化》

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
導入割合	39%	42%	44%	73%	68%	65%	68%

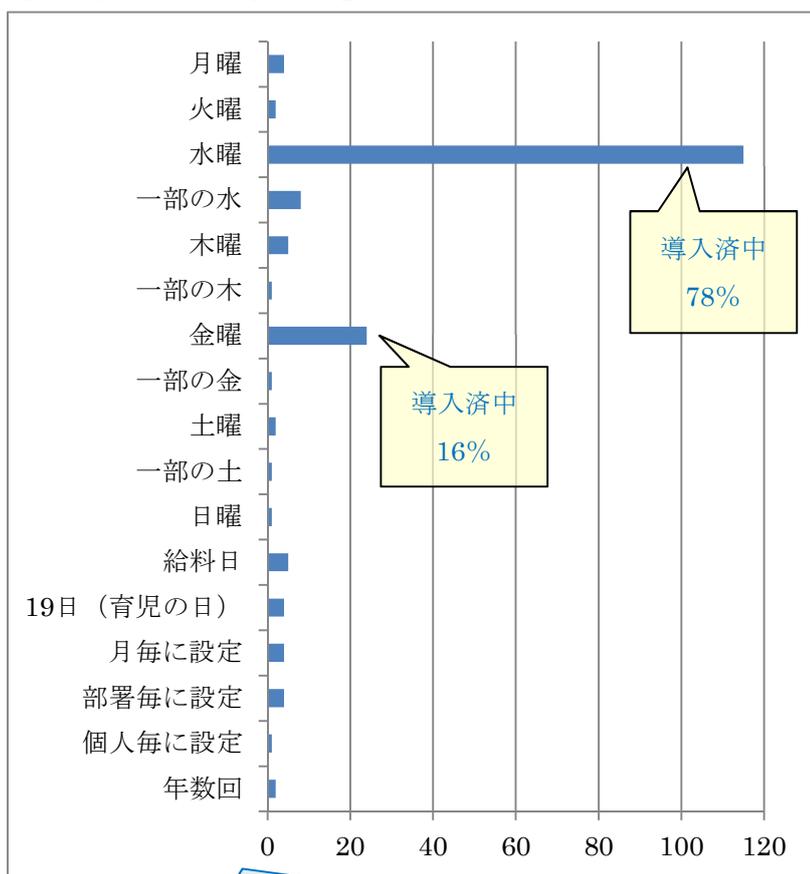


総じて、右肩上がりで導入企業が増えています。

(2) 設問「導入している場合、どのように設定されていますか？」

			水曜	115
			金曜	24
他の設定	45	内訳	月曜	4
			火曜	2
			一部の水	8
			木曜	5
			一部の木	1
			一部の金	1
			土曜	2
			一部の土	1
			日曜	1
			給料日	5
			19日(育児の日)	4
			月毎に設定	4
			部署毎に設定	4
			個人毎に設定	1
			年数回	2

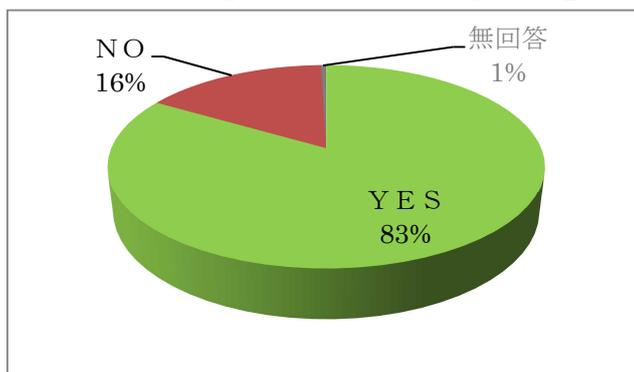
(複数回答)



導入企業の約8割が、週の中日でもある水曜日(内閣府が提唱している曜日)をノー残業デーに設定しています。週末の金曜日(厚労省が提唱している曜日)が続きます(導入企業の16%)。また、少数派ではありますが「給料日」や「育児の日(毎月19日)」に設定している企業もあります。

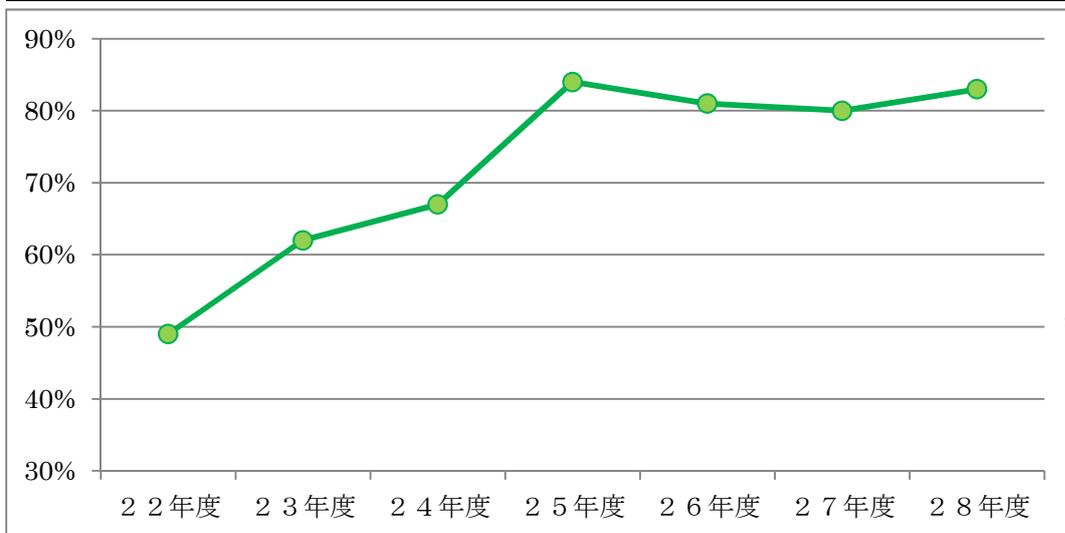
(3) 設問「11/16にノー残業デーを実施していただけますか？」

YES	181 件
NO	35 件
無回答	1 件



《経年変化》

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
実施割合	49%	62%	67%	84%	81%	80%	83%

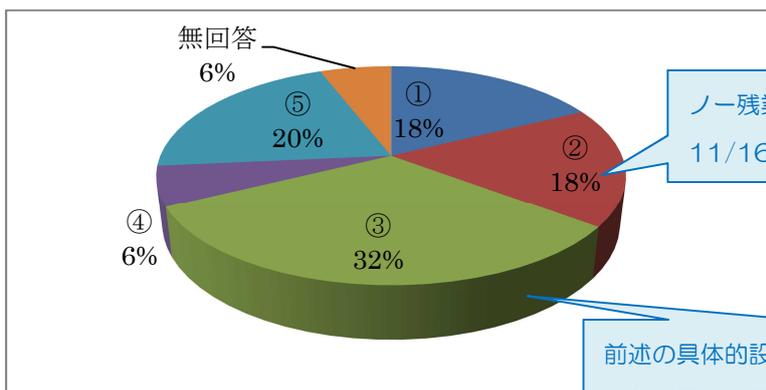


総じて、右肩上がりで「県内一斉」実施企業も増えています。例年、制度導入企業より10ポイント程高く、普段実施していなくても、県内一斉には賛同いただいている企業も少なくありません。

(4) 設問「実施いただけない場合、その理由は何ですか？」

①ノー残業デーが水曜日以外			6
②残業するほど仕事がない			6
③曜日等を分けて実施			11
④必要性を感じない			2
⑤その他	7	内訳	
		人手不足	2
		業務性質上困難	5
無回答			2

建設業等、予め予定の立てにくい業態では実施いただけませんでした。



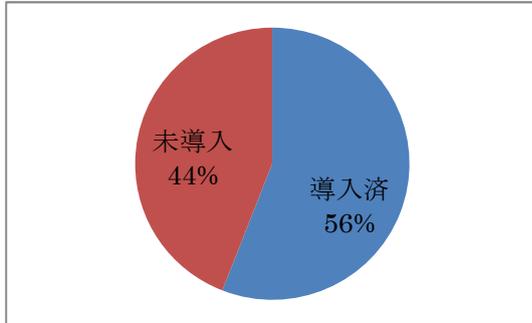
ノー残業デーとは銘打たなかったものの、11/16も定時退社いただいたもの。

前述の具体的設定でもあったとおり、全社一斉が困難な場合、グループ分けして実施いただいたもの。

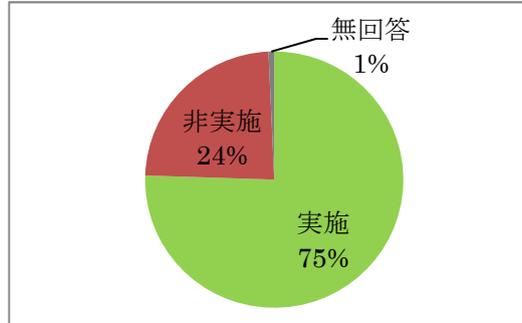
3. クロス集計結果

(1) 事業種別 導入状況・実施状況（官民比較）

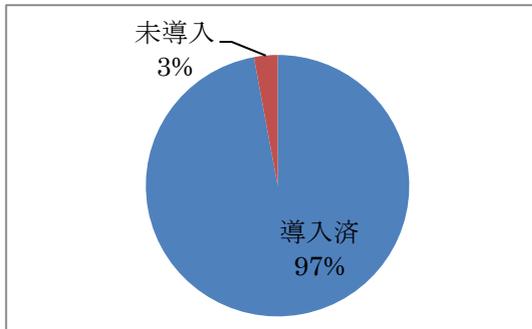
	導入状況		11/16 実施状況		
	導入済	未導入	実施	非実施	無回答
個別事業場	80	63	108	34	1
官公所	67	2	69	0	



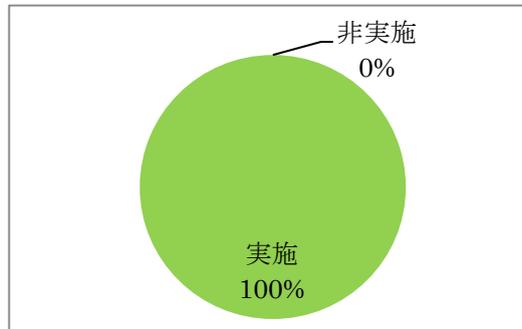
民間導入状況



民間 11/16 実施状況



官公署導入状況



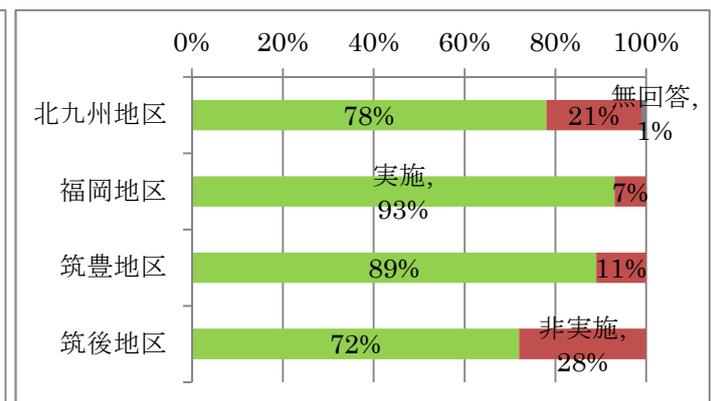
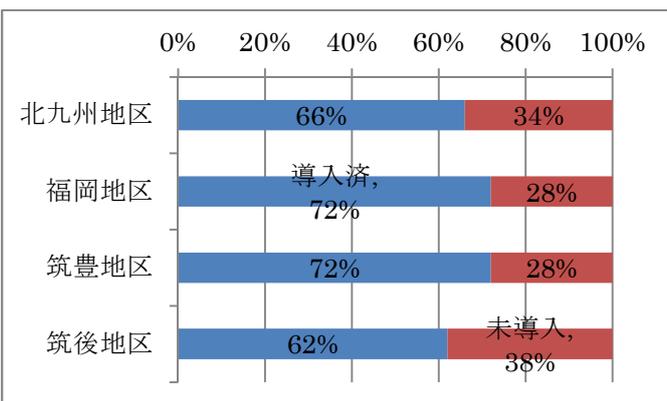
官公署 11/16 実施状況

ノー残業デー導入状況、県内一斉実施状況ともに、官公署の方が高水準です。
多様な業態の民間企業に比べ、事務所形態が多いためと思われます。

(2) 地域別 導入状況・実施状況

	導入状況		11/16 実施状況		
	導入済	未導入	実施	非実施	無回答
北九州地区	59	30	69	19	1
	66%	34%	78%	21%	1%
福岡地区	58	23	75	6	
	72%	28%	93%	7%	
筑豊地区	13	5	16	2	
	72%	28%	89%	11%	
筑後地区	18	11	21	8	
	62%	38%	72%	28%	

ノー残業デー導入状況、県内一斉実施状況ともに、大企業の多い福岡地区のみならず、筑豊地区も比較的高い水準です。

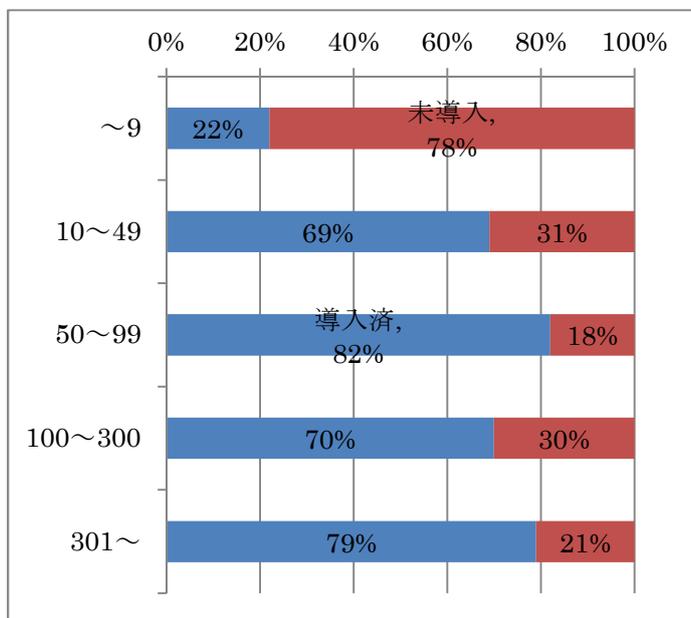


(3) 規模別 導入状況・実施状況

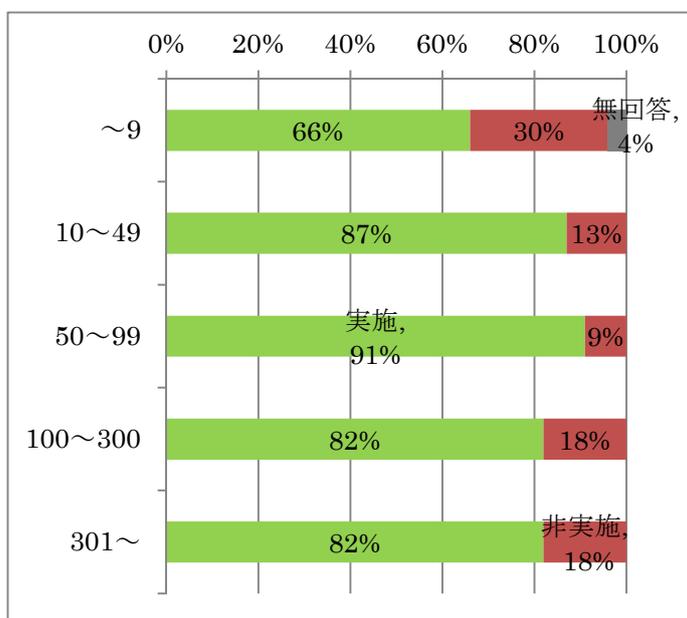
	導入状況		11/16 実施状況		
	導入済	未導入	実施	非実施	無回答
～9	5	18	15	7	1
	22%	78%	66%	30%	4%
10～49	53	24	67	10	
	69%	31%	87%	13%	
50～99	27	6	30	3	
	82%	18%	91%	9%	
100～300	31	13	36	8	
	70%	30%	82%	18%	
301～	30	8	31	7	
	79%	21%	82%	18%	
未記入	2		2		

ノー残業デー導入状況は、規模が大きい方が高水準です。

県内一斉実施については、各規模とも導入水準より高くなりました。特に9名未満で+44ポイント、10～49名で+18ポイントと、多くの中小企業にご賛同いただきました。



規模別導入状況



規模別 11/16 実施状況